



2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月13日

上場会社名 株式会社マーキュリアインベストメント
 コード番号 7190 URL <http://www.mercuria.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 豊島俊弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 営業IR部長 (氏名) 中井竜馬

TEL 03-3500-9870

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	2,160	19.2	502	65.0	458	67.6	308	67.5
2018年12月期第2四半期	2,675	1.9	1,434	5.8	1,412	6.7	948	9.9

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 140百万円 (85.0%) 2018年12月期第2四半期 934百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	17.75	17.52
2018年12月期第2四半期	54.93	53.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	14,770	11,881	76.6
2018年12月期	14,121	12,182	81.6

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 11,321百万円 2018年12月期 11,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		18.00	18.00
2019年12月期		0.00			
2019年12月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	15.1	1,500	29.1	1,500	28.0	1,000	29.1	57.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	17,519,500 株	2018年12月期	17,466,100 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	218,411 株	2018年12月期	125,811 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	17,364,617 株	2018年12月期2Q	17,266,477 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日~2019年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益の好調な推移や雇用及び所得環境の改善を背景に、穏やかな回復基調が続いております。一方で、米国を中心とした通商問題の動向や、不安定な国際情勢による地政学的リスクの存在など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループにおきましては、管理運営を行う「あすかDBJ投資事業有限責任組合」にて投資回収が順調に進んだことによる成功報酬を計上しました。また、タイ国の不動産開発プロジェクトに対するメザニン投資事業においても順調に事業が進み、当初想定よりも早期での投資回収を実現しました。

更に、新たなファンドとして、伊藤忠商事株式会社とともに国内外の不動産・物流分野におけるテクノロジーによる成長企業を投資対象とするベンチャーファンド「マーキュリア・ビズテック投資事業有限責任組合」を組成したことに加え、既存ファンド運用においても、事業パートナーと共同で設立していた「エネクス・インフラ投資法人」の株式会社東京証券取引所インフラファンド市場への上場、及び「マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合」における既存投資組合持分の譲渡を実行しました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,160,414千円(前年同期比19.2%減)、経常利益458,249千円(前年同期比67.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益308,143千円(前年同期比67.5%減)となりました。

なお、当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に営業投資有価証券が832,791千円減少した一方、主に営業未収入金が792,597千円、営業貸付金が405,529千円、現金及び預金が131,121千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して649,532千円増加して14,770,375千円となりました。

負債総額は、主に未払費用が206,557千円、未払金が151,571千円減少した一方、1年内返済予定の長期借入金が861,500千円、長期借入金が422,720千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して950,495千円増加して2,889,031千円となりました。

純資産額は、主にその他有価証券評価差額金が111,646千円減少、自己株式が64,237千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して300,963千円減少して11,881,344千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2019年2月13日に公表した通期業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,051,857	4,182,978
営業未収入金	285,189	1,077,786
営業投資有価証券	9,282,465	8,449,673
営業貸付金	—	405,529
立替金	26,692	73,286
その他	33,849	80,764
流動資産合計	13,680,052	14,270,017
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,395	6,106
工具、器具及び備品(純額)	5,523	6,933
有形固定資産合計	11,917	13,040
無形固定資産		
ソフトウェア	1,200	1,051
のれん	16,811	13,075
無形固定資産合計	18,011	14,126
投資その他の資産		
投資有価証券	260,185	260,185
敷金及び保証金	56,628	54,761
繰延税金資産	93,198	149,968
その他	852	8,278
投資その他の資産合計	410,863	473,192
固定資産合計	440,791	500,358
資産合計	14,120,843	14,770,375
負債の部		
流動負債		
未払金	195,424	43,853
未払費用	287,888	81,330
短期借入金	—	25,100
1年内返済予定の長期借入金	—	861,500
未払法人税等	242,997	170,231
前受収益	—	13,635
賞与引当金	—	85,929
成功報酬返戻引当金	25,000	—
その他	9,863	12,996
流動負債合計	761,171	1,294,574
固定負債		
長期借入金	714,780	1,137,500
役員退職慰労引当金	105,000	105,000
役員株式報酬引当金	37,417	62,362
退職給付に係る負債	74,590	84,120
長期末払金	233,277	192,897
長期預り金	11,814	11,814
繰延税金負債	486	227
その他	—	536
固定負債合計	1,177,364	1,594,457
負債合計	1,938,536	2,889,031

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,997,886	3,006,316
資本剰余金	3,063,784	3,091,746
利益剰余金	5,642,491	5,636,231
自己株式	△149,736	△213,974
株主資本合計	11,554,425	11,520,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,219	11,573
為替換算調整勘定	△154,495	△210,940
その他の包括利益累計額合計	△31,275	△199,367
新株予約権	1,440	1,188
非支配株主持分	657,718	559,204
純資産合計	12,182,308	11,881,344
負債純資産合計	14,120,843	14,770,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	2,675,061	2,160,414
営業原価	119,924	842,915
営業総利益	2,555,137	1,317,499
販売費及び一般管理費	1,121,577	815,509
営業利益	1,433,559	501,990
営業外収益		
受取利息	943	610
貸貸料収入	893	866
投資有価証券売却益	15,375	—
その他	108	70
営業外収益合計	17,319	1,546
営業外費用		
支払利息	10,154	13,421
為替差損	13,128	27,335
債権売却損	12,343	—
融資関連費用	—	4,242
その他	2,936	290
営業外費用合計	38,562	45,287
経常利益	1,412,316	458,249
税金等調整前四半期純利益	1,412,316	458,249
法人税等	429,940	134,237
四半期純利益	982,375	324,012
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,003	15,869
親会社株主に帰属する四半期純利益	948,372	308,143

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	982,375	324,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,454	△111,646
為替換算調整勘定	△77,622	△72,113
その他の包括利益合計	△48,168	△183,759
四半期包括利益	934,207	140,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	907,093	140,051
非支配株主に係る四半期包括利益	27,114	202

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,412,316	458,249
減価償却費	2,995	4,420
のれん償却額	1,868	3,736
融資関連費用	—	4,242
投資有価証券売却損益(△は益)	△15,375	—
成功報酬返戻引当金の増減額(△は減少)	—	△25,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	414,364	85,929
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△193,300	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,800	—
役員株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12,472	24,945
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,050	9,530
受取利息	△943	△610
支払利息	10,154	13,421
為替差損益(△は益)	12,324	2,653
売上債権の増減額(△は増加)	△11,690	△799,036
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△3,690,009	530,017
営業貸付金の増減額(△は増加)	—	△405,529
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△20,795	△78,163
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△477,249	△339,547
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△31,539	△40,380
小計	△2,560,556	△551,125
利息の受取額	943	610
利息の支払額	△10,154	△13,421
法人税等の支払額	△541,904	△207,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,111,672	△770,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,127	△2,705
無形固定資産の取得による支出	△700	—
敷金及び保証金の差入による支出	△29	—
投資有価証券の取得による支出	△82,970	—
投資有価証券の売却による収入	20,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,326	△2,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	50,000
短期借入金の返済による支出	—	△24,900
長期借入れによる収入	—	1,272,700
長期借入金の返済による支出	—	△32,500
株式の発行による収入	33,028	16,607
配当金の支払額	△292,985	△314,388
自己株式の取得による支出	△149,669	△64,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	△409,626	903,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,865	1,483
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,617,489	131,121
現金及び現金同等物の期首残高	8,258,708	4,051,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,641,220	4,182,978

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。